

必要事項をご記入の上、FAX等でお送りください。お申込は先着順でお受けします。定員になり次第しめきります。

令和3年度 就職差別解消促進月間 人権啓発映画会

【お申し込み・お問い合わせ先】※ご提供いただいた個人情報は、申込手続以外には使用しません。

東京都人権啓発センター 普及啓発課

メールで fukyu3103@tokyo-jinken.or.jp

電話で 03-6722-0085 FAXで 03-6722-0084

①お名前（代表者）	フリガナ	参加人数	名
②ご連絡先	電話	FAX	
	メール	@	
③受講票送付先	〒		
④託児・障害等による必要な配慮	有・無（内容）		

・ご来場の際は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策にご協力いただきますようお願いいたします。

【上映作品のご案内】

出会いを豊かなものに —公正さでのぞむ採用選考— (2021年・30分) 13:15～

よりよい採用選考のためには、予断と偏見にとらわれず、応募者の適性と能力のみを判断基準とし、応募者の基本的人権を尊重した採用選考を行うことが重要です。この作品は、ある架空の企業を舞台に、その企業グループ各社の人事担当者が集まって、より良い採用選考のあり方を考えるという設定で進行していきます。



© 東映株式会社



© 映画「蹴る」製作委員会

蹴る 電動車椅子サッカードキュメンタリー映画 (2018年・118分) 13:50～

重度の障害を抱えながら、電動車椅子サッカーW杯出場にすべてをかける選手たちを6年にわたり撮影した長編ドキュメンタリー。代表入りを目指す日々の闘いや、日常生活で垣間見せる人生の苦悩や恋愛模様、競技にける彼らの想いや葛藤。その生きざまをも描き出す。日本語字幕版上映。

【アフタートーク】16:00～

中村和彦さん「蹴る 電動車椅子サッカードキュメンタリー映画」監督

電動車椅子サッカー日本代表と関東選抜チームの試合、私の目はいつの間にか関東選抜のある選手に釘づけになっていた。その試合で唯一の女性選手、永岡真理だった。「なでしこジャパンがもう一人、ここにもいる！」そう思った。勝負への強い意志、サッカーにける情熱、アスリートとしての輝き、すべてが彼女のプレー、表情に宿っているかのように思えた。（「蹴る」ホームページから）